

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	31_鳥取県
市区町村名	31372北栄町
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
31372北栄町	①学校運営上の課題	01 教職員の時間外勤務の是正	町内の教員の約26%が、月45時間以上の時間外勤務を行っており、教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題となっている。	地域学校協働活動推進員（各中学校区1名ずつ、計2名）を配置し、地域との連携がスムーズに行われているので、地域学校協働活動推進員の配置を継続し、きめ細やかな地域学校協働活動を推進する。	・地域学校協働活動推進員は学校と地域の連絡調整等を担い、教員の業務負担軽減を図る。 ・地域ボランティアによる交通安全週間の立ち番、あいさつ運動を継続する。	学校・家庭・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	月45時間以上の時間外業務を行う教員の割合	26	%	20	18	・学校の要望に対して、町内の小中学校の活動に延べ899名のボランティアが関わった。学校ボランティアとの連絡調整を地域学校協働活動推進員が中心となって行うことで、教員の業務の負担軽減につながっている。 ・ボランティアの活動は授業サポートに関するものが多く、時間外勤務の大幅な削減につながっているとは言えないが、ボランティアが入ることで児童生徒が効率的に学習でき、一定の効果が見られた。 ・次年度も学校の要望に対応しながら、より教員の負担軽減につなげていきたい。	北栄町ホームページ

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。